

印刷から製本までの一機等の後加工設備も有
 賈生産体制を構築し、顧
 客のニーズに迅速に対応
 するエーエム(安齋亀治
 社長)は、米国AirMo
 tion Systems社のL
 ED-UV乾燥システム
 「XP-7」(販売元/A
 SIAMI)を導入して
 いる。生産の効率化やス
 プの改善を実現した。

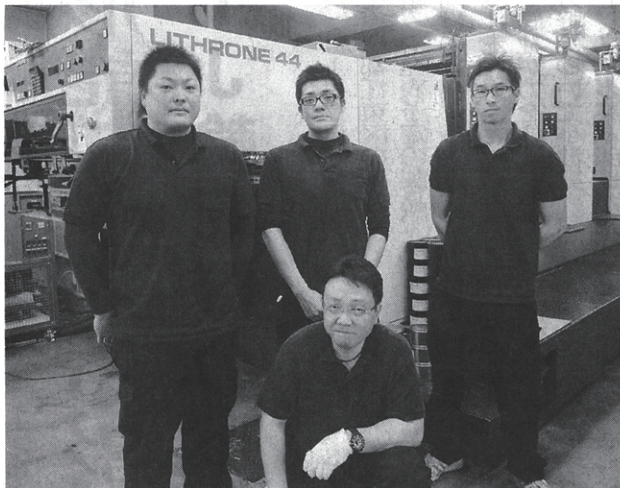
商業印刷を中心にパ
 ケージや封筒などを手が
 けるエーエムは、東京都
 江東区に本社および工場
 を構える。生産設備は、
 四六全判4色機から菊全
 判5色機、同2色機(1
 /1両面兼用機)、菊半
 裁判4色機(2/2両面
 兼用機)、同2色機まで
 計5台のオフセット印刷
 機を保有。加えて、デジ
 タル印刷機や中綴じ製本

XP-7は、高額な導
 入コストやLEDランプ
 の照射距離が短いなど、
 従来のシステムの課題を
 解決する製品。最大照射
 距離150mmを実現しな
 がらコンパクトであるた
 り、既存の印刷機への後
 付けが可能。XPシリ
 ーズは生産性向上設備促進
 税制の認定機材となつて
 いる。

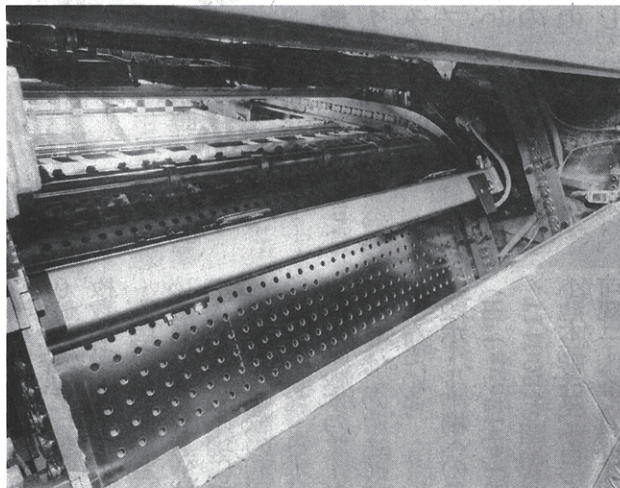
現場中継

エーエム

(東京都江東区)



印刷現場の士気が高まる(左が脇田機長)



後付けで搭載したXP-7

LED-UVで生産強化 後付可能XPシリーズで変革

だが、XP-7は、その
 迅速な対応を加速させる
 ものとなった。

以前の会社では、急ぎ
 の仕事で朝一番に印刷し
 ても断裁は午後という乾
 燥時間が課題だった。ま
 た、乾きにくい用紙や重
 装載を搭載したことで、

四六全判機の脇田秀司機
 長は「油性では乾燥に1
 日は待たなければならな
 かったが、今ではスピー
 ディに加工へまわすこと
 ができる。4x4の仕事
 でスミベタ320%を超
 える絵柄ですぐに用紙を

返して印刷したが、まっ
 たく問題なかった。時間
 とからまったく問題はな
 い」とし、ドライダウン
 が非常に喜ばれている。

「お客様には短納期対応
 が非常に喜ばれている。
 裏移りの心配がないため
 板取りが不要となり生産
 性も向上した」と笑顔を
 見せる。

このように大きなトラ
 ブルもなく順調にきてい
 るのは後付けという部分
 が大きい。脇田機長は
 「扱い慣れた印刷機に搭
 載したことでスムーズに
 稼働している。ローラや
 プランケットの洗浄は心
 がけていくが、油性印刷
 の時代と基本的な作業は
 変わらない。ASIAM
 IXさんのサポートも心
 強い」とメリットを強調
 する。

「今後、特殊紙の仕事
 も手がけていきたい」と
 いうエーエム。新たな武
 器を手に入れたエーエム
 の士気が高まり、現場には
 今後の成長へ期待があふ
 れている。

また、気になる油性と
 LED-UVの色再現の